



No.273

手芸が趣味と聞くと女性を思い浮かべますが、今回ご紹介する大坪勉さんは、男性で81歳で布地の小物作りを趣味とされています。作品の手提げ袋は、内ポケットにファスナーやビーズの飾りがあり、その出来映えに脱帽しました。そんな素晴らしいご趣味を持たれた経緯をお話していただきました。

## 「物」を創る喜び

見田団地 大坪 勉



人間は誰しも何か打ち込めるものをもと  
考えているものです。

私は、若いときからサラリーマンで、不況やバブル時代を経験しながら四十数年を過ごしてきました。われわれ年代の人は、一に会社、二に会社で、家庭を犠牲にしても仕事に興味という人が殆どでした。私も人並みに、夜の飲み会やゴルフ、マージャンなどもやりましたが、格別これといった趣味はありませんでした。

会社を辞めてラフな服装で外出する時に、ふと困ったのはポケットのないことです。女性のハンドバッグに相当するものはないかなあと考えていました。シヨルダーや紙袋ではあまりサマになりません。

そんな時にNHKの『趣味の講座』で、布地を使った袋物を作っているのを見て、これなら私にもできそうだと始めてみたのが最初です。

まず、手縫いで何枚も作ってみて、次にミシンを購入して、だんだん、創意工夫をするようになっていきました。今では大小様々な袋やポーチ

なども作れるようになり、人様に差し上げて喜ばれていますし、私自身も買いたてた旅行などで、大小の手提げ袋を活用しています。

今、高齢者が増加して、生きがいということが盛んに言われています。私も会社をやめたら、晴耕雨読の生活を漠然と考えていましたが、人間は誰しも何か打ち込めるものをもと考えているものです。

私は、六十才を過ぎてから陶芸や押し花の教室に通いました。また、書道、水彩画、色鉛筆画など、通信教育も受講してみました。どれも経験したというだけでした。しかし、手芸はなぜか気に入って、今度はこんなもの、あんなものと、工夫をするのが楽しみです。誰に習ったわけでもなく、全くの我流で始めたのですが、物を創るのがこんなに楽しいものかと感じている今日この頃です。

健康に留意して、無理のない範囲で作り続けたいと考えているのです。

右上ロゴ：生涯学習のマスコット「マナビ」  
デザイン：右ノ森章太郎



作業の様子



大坪さんが製作したバックやポーチ



「天の川って七夕にしか見えないの？」という質問を観望会でよくされます。そんなことはありません。実は一年中見えています。都会などでは光の害「光害」で天の川はおろか一番明るい一等星さえも見えないと言われていますが、ここ田布施は星空を見るにはとても恵まれた環境が整っています。私たちは町内の五つの地域を巡りながら観望会を開催しています。四季折々移りゆく星空を追いながら参加者の皆さんに宇宙への興味を抱いてもらえるようにと心がけています。

春は北斗七星からの星座探し。皆さんご存じですか？北斗七星は星座ではなく、おおぐま座の一部なんです。夏は何と言っても天の川。一年のうちで一番濃くはつきりと見えます。いて座から夏の大三角まで露のように流れる雄大な天の川は、大人も子どもも夢中になって見上げます。秋はギリシャ神話。勇者ペルセウスが大活躍。登場人物の星座を実際の空で紹介しながらお話しします。冬は四シーズンの中でも一番華やかでたくさん的一等星がキラキラと輝きます。全天で一番明るい星シリウスが見えるのもこの時期です。観望会ではたくさん星の星座や天体を紹介しますが、教科書に登場する星座や天体は特に力を入れて説明します。七夕の織姫星、彦星からなる夏の三角形。星座ならさそり座、オリオン座。時間をおいて観察することで、星の動き方を学びます。月が見えるときには望遠鏡でクレーターを観察したりします。百聞は一見にしかず。教科書や図鑑の写真で見ることではなく、自分の目で実物を見ることで得られる感動は何物にも代えがたい宝物です。

私たちの活動は美しい星空があつてこそ可能になります。光害の無い夜空が大前提にして、絶対条件なのです。子どもたちから感動を奪わないためにもこの環境を守り続けていきたいものです。いつの日か田布施から宇宙へと羽ばたく人材が現れてくれることを期待しつつ今日も夜空を見上げます。



シリーズ⑥

## 文化財

社会教育課

文化財調査室

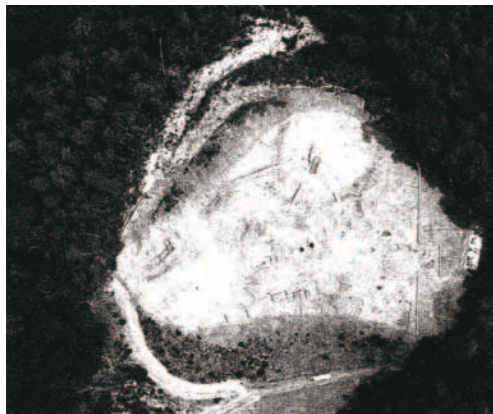
### 石走山遺跡

田布施町大字川西字石走にある石走山は、丘陵地全体が遺跡であると考えられています。

遺跡では弥生時代後期の集落跡（環濠集落）や弥生時代終末から古墳時代後期にかけての埋葬遺構などが確認されました。埋葬は集落が離れた後も行われたようで、ひとつの墓域としてとらえられています。

1号墳は径10m、高さ4mほどの円墳で2号墳は1号墳の南方約10mの位置にある小円墳。3号墳は小方墳、4号墳が直径約15m、16mの低墳丘の円墳。5号墳は直径約10m、6号墳が直径約6mのそれぞれ円墳であり、調査地の南方に墓域が広がっていました。

- 【参考】
- ・1993 石走山遺跡 山口県教育委員会
- ・2006 石走山遺跡Ⅱ 財団法人山口県ひとづくり財団 山口県埋蔵文化財センター



石走山遺跡全景



## 江良碧松の句 絵手紙展

田布施町郷土館 ☎ 52-2620

ふるさと田布施が生んだ自由律俳人・江良碧松の句を、田布施絵手紙同好会のみなさんが、絵手紙で表現した作品を展示します。

- ◇期間 7月8日（水）～7月31日（金）
- ◇時間 午前9時～午後4時30分
- ◇休館日 月曜日（祝日の場合は翌日も休館）、祝日
- ◇入場料 無料（駐車場あり）
- ◇場所 田布施町郷土館